

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐渡市立内海府小学校（新潟県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成のためのタイピング練習

【目的】

ローマ字入力を覚え、素早くタイピングができるようにする。

【内容】

第3学年 国語 ローマ字

ローマ字の学習後、タイピング練習支援ソフトを使用して、個人でタイピングの練習を行った。

【取組の成果】

- ・ゲーム感覚で取り組むことができるので、子どもたちが楽しみながらタイピングの技術を習得することができた。
- ・進捗状況が目に見えてわかりやすく、意欲につながった。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐渡市立内海府小学校（新潟県）【指定校】

【取組内容】 体育の器械運動におけるICT機器の活用



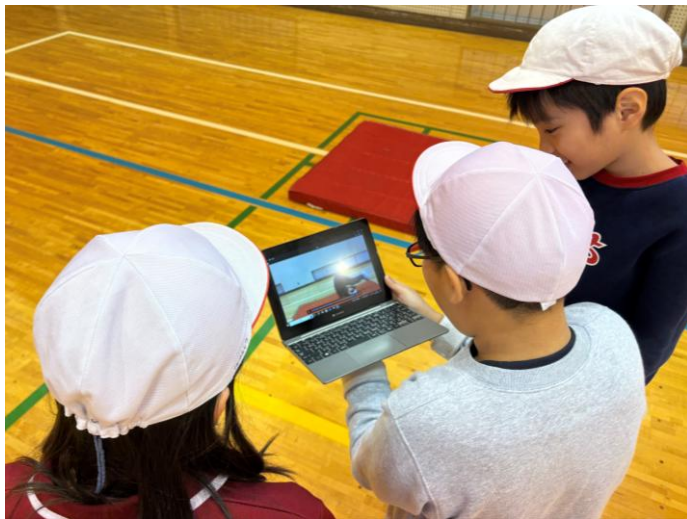
【目的】

自身の技を見返したり、コツを聞いたりすることで、技の向上につなげる。

【内容】

第3・4・5学年 体育 マット運動

マット運動ではそれぞれのめあてを立て、できるようになりたい技を練習した。その中で、自身の技をICT端末で撮影し、見返したり友達からコツを聞いたりする活動を行った。



【取り組みの成果】

- ・自分自身の動きを動画で見ることで、改善点が分かりやすくなり、技の向上に繋がった。
 - ・動画を撮りためていくことで、過去の動画と比較することができた。
- 自身の技の変化に気づき、より技の精度を高めることに繋がった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐渡市立内海府小学校（新潟県）【指定校】

【5年 社会 自動車をつくる工業】「オンライン社会科見学・授業」



【実践について】

オンラインビデオツールを活用して、自動車会社による社会科の学習を行った。

【目的】

自動車の生産がどのような流れで進められているのかを調べるうえで、学習をより身近に感じてほしいと思い、リモート見学を実施した。

【成果と課題】

- 自動車工場の見学を移動時間なしで行うことができた。
- リモートでつながることで、直接質問することもでき、より学習への意欲が増した。
- ▲人気のため、予約がすぐに埋まってしまう。早めの予約が必要。